


天声人語

不便だからこそ、いいことがある。そんな「不利益」を提唱する工学博士、川上浩司（こうし）さんの著書を開くと、様々な実例が出てくる。ある介護施設では身体能力を低下させないため、あえて段差を設けている。バリアフリーならぬバリアアリーと呼ばれる▼偽の漢字をときどき交せてくるワープロは、漢字を忘れないようにするため。何度も通ると道がかすれて消えていくカーナビは、道を覚えやすいように。便利さを減らし、使い手を少し成長させてくれる工夫だという▼こちらも今まで当たり前だった便利さがなくなる話か。大阪府東大阪市のセブンーイレブンの1店舗が今月から、24時間営業をやめた。客の少ない午前1〜6時は店を閉めている▼アルバイトが集まらず、時間を短縮しないと自分が倒れてしまうと、店のオーナーは言う。しかし本部は認めず、対立が続いている。営業を24時間に戻さないならば契約を解除し、1700万円の違約金を求めるという▼人手不足に悩むのは、この店だけではない。どの店舗も眠らないというビジネスモデルが、きしみ始めている。それなら発想を変え、深夜コンビニがなくなることに「不利益」を考えてもいい。

▼セブンーイレブンの出始めの頃は、朝7時から夜11時まで買い物できることがありがたかったはずだ。そんな感覚をいつから失ってしまったのだろうか。

2019・2・24

天皇陛下御在位三十年 記念式典

 政府広報 | 内閣官房・内閣府

●天皇陛下御在位三十年を記念し、国民こそつてお祝いするため、本日(2月24日)、天皇皇后両陛下の御臨席のもと、政府主催の記念式典を東京の国立劇場で行います。

●国旗を掲げて御在位三十年をお祝いしましょう。

●各種慶祝行事も行われます。詳細は、首相官邸HPをご覧ください。